

製品名: SNF5 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe83702

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.38mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IP 1:20-1:50
分子量	44 kDa

抗原情報

遺伝子名	SNF5
別名	SMARCB1; BAF47; hSNF5; INI1; RDT; RTPS1; Sfh1p; SMARCB1; SNF5 homolog; SNF5L1; Snr1; SWI/SNF comp;SMARCB1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q12824
免疫原	ヒト SMARCB1 由来の合成ペプチド

背景

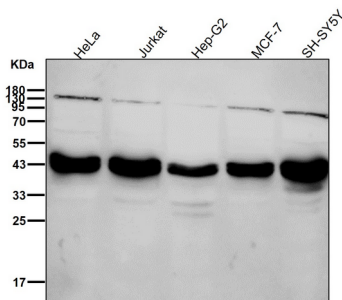
SWI-SNF 複合体は、ATP 依存的にヌクレオソーム構造をリモデリングすることにより転写活性化に関与する。Brm (SNF2 α とも呼ばれる) と Brg-1 (SNF2 β とも呼ばれる) は、哺乳類の SWI-SNF 複合体の ATPase サブユニットである。

研究分野

-

画像データ

すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



(1) HeLa 細胞溶解物、(2) K562 細胞溶解物中の SNF5 のウエスタンブロット分析。

